

～ 芦屋名物「砂像イベント」復活と連動した 商店街の再活性化事業 ～

八幡製鉄所関連施設等が世界文化遺産に登録されたことを記念して芦屋名物の「砂像展」が9年ぶりに復活。商店街ではこれに因んで「あしや人形祭」のキャラクターをかたどった砂像を空き店舗に展示。併せてステージイベントやスタンプラリーを実施して話題作りと集客の促進を図った。

所在地：福岡県遠賀郡芦屋町船頭町2-19
TEL：093-223-0431 FAX：093-223-0438
URL：—
組合員数：21名
商店街の類型：近隣型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

福岡県の北西部に位置する芦屋町で、航空自衛隊芦屋基地の正門前に展開する商店街。約290mの街区に半蓋アーケードを有し、生鮮食品、日用雑貨、飲食店等からなる近隣型商店街である。かつては日本一早い初売り（1日の午前0時から）を行うなど活気に満ちた街だったが、郊外型大型店等への顧客の流出が続き衰退傾向にある。商店街では、隣接地にスーパーを誘致するなど利便性の確保等に努力しているが、依然として活気に欠ける状況がある。そこで、話題作りと商店街としての一体感の醸成を目指してイベント事業に取り組んだ。

実施した事業の概要

①砂像展示

若いファミリー層を主なターゲットとして、アニメの人気キャラクターや、あしや人形祭のオリジナルキャラクターの砂像を7ヶ月間空き店舗を活用して展示した。期間中、海浜公園の特設会場で9年ぶりに復活した「あしや砂像展」と連携し、多くの人に砂像に興味をもってもらうよう、砂像の制作過程から見学できるようにした。

②砂像を活用したスタンプラリー

商店街に設置した砂像を巡るクイズ形式のスタンプラリーを行い、景品として地域の名品を用意した。同時開催したステージイベントとの連動により、予想を超える9,000名近い参加者があった。

③ステージイベント（あしや正門まつり）

砂像のモチーフとなったアニメの声優で、シンガーソングライターの桃井はるこさんのステージイベントを開催した。ステージ終了後はサイン会が行われ、大勢の参加者で賑わった。これらが大きな宣伝効果となり、商店街の認知度向上につながった。

④イルミネーション

砂像展開催に合わせ商店街のアーケードをイルミネーションで装飾し、点灯式を行った。砂像展が盛り上るとともに新たな人の流れが生まれ、夜型飲食店への来客数も増加した。



成果と成功の要因

若い世代向けの砂像展示を中心としたイベントにより、地域の内外から多くの親子連れ等が訪れてくれたほか、夜型飲食店の来客数も増加した。商店街においても、街を盛り上げていこうという活性化に向けての機運が高まった。

事業の成功の要因として、イベントの企画・運営は、若手経営者の若い感覚で積極的な事業展開を行ったことと、行政や関係機関との連携を密にして、地域を挙げて取り組んだことによるものと考えている。

今後の取り組み

今回の成功を機に「砂像展」が毎年継続実施されることになり、これに併せて商店街としても砂像展示を継続していく予定である。さらに、個店の魅力を高めるための事業も併せて展開したいと考えている。

資金面では、アーケード改修費の返済の目途が立ってきており、組合員の資金負担の心配もなくなりつつあるが、効率的な運営を心がけ、無理のない継続開催を目指していく。